第2版に向けて

本書の改版にあたり，改訂の第一の要点は新しいソフトウェアへの対応である。ワードプロセッサ，表計算，プレゼンテーションの各章の内容は Word 2007，Excel 2007，PowerPoint 2007 への更新に対応した改訂がなされた。ウェブメールシステム Active! mail 2003，汎用 CAD ソフト AutoCAD 2008，3 次元 CAD ソフト Pro/ENGINEER Wildfire 3.0 への更新に伴い，関連各章の内容が改訂された。パソコンの標準 OS である Windows は個人利用では Windows Vista が主流となりつつあるが，大学における現在の演習室の利用環境を想定して，本書では Windows XP を搭載したパソコンシステムを扱った。

第二の要点は章立ての変更と第 2 章の改訂，第 3 章と付録の追加である。第 2 章に新しい著者を迎えて Windows とウェブブラウザの操作方法に改訂した。第 3 章にはインターネットの情報検索エンジンの種別とキーワード検索の仕方，情報の信頼性と検証方法，情報発信における情報の取り扱い，情報セキュリティに関連する事項をまとめた。第 1 章，第 8 章，第 9 章の各章で若干の加筆修正を行った。キーボード，マウス，MS-IME，タスクバーについては付録に記載した。ページ構成の制限から，今回の改版ではデータベース，UNIX オペレーティングシステム，ネットワークニュースを割愛した。これらの中で必要なものは改めて載録することを検討したい。

今回も編集作業は共立出版株式会社編集部吉村修司氏による。執筆者一同深く感謝申し上げる。

2008 年 3 月吉日

工学院大学情報基礎教育運営委員会
執筆担当者　赤木　徹也
荒　　實
石井　千春
加藤　潔
茅野　昭
立野　昌義
田中　久弥
飛松　敬二郎
藤田　勉
安原　治機
山崎　浩之